



ISHINOMAKI SENSHU UNIVERSITY

STUDENT GUIDE

2026



もくじ

I 大学案内編

1	所在地・アクセス	3
2	キャンパス案内図	4
3	石巻専修大学組織図	11
4	事務案内	12
5	教室・森口記念館・体育施設について	13
6	図書館について	14
7	コンピュータ室について	15
8	食堂・売店について	15
9	その他の施設について	16
10	セミナーハウスについて（専修大学）	16
11	開閉門について	17

II キャンパスライフ編

1	オリエンテーションガイダンスについて	19
2	各種届出について	19
3	通学について	20
4	学割・証明書について	23
5	サークルについて	26
6	国際交流について	27
7	健康管理・相談機関について	30
8	一人暮らしについて	30
9	アルバイト・SAについて	30
10	遺失物について	31
11	学費納入について	31
12	自主活動支援・奨学金について	32
13	学生教育研究災害障害保険（学研災） について	34
14	学生の懲戒、不正行為について	35
15	災害マニュアルについて	36
16	個人情報取扱い	38



I 大学案内編

1 所在地・アクセス

●所在地

〒986-8580 宮城県石巻市南境新水戸1番地
代表 TEL : 0225-22-7711 FAX : 0225-22-7710



●アクセス

・電車を利用する場合

石巻駅（JR仙石線・仙石東北ライン）下車。

石巻駅前「乗り場1」から宮城交通バスにて、「石巻専修大学前」下車（所用時間約20分）。

・路線バスを利用する場合

宮城交通 石巻市内路線バス（石巻専修大学線）

石巻駅前：乗り場1～石巻専修大学

・高速バス（仙台市内からお越しの場合）を利用する場合

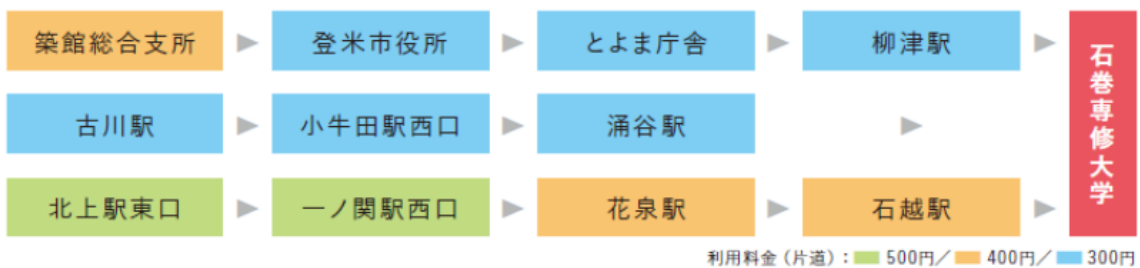
ミヤコー高速バス 仙台-石巻線（自由乗車制）

仙台駅前から乗車する場合：仙台駅西口 旧エデン前 21番乗り場（青葉通）～ 終点「石巻専修大学」下車

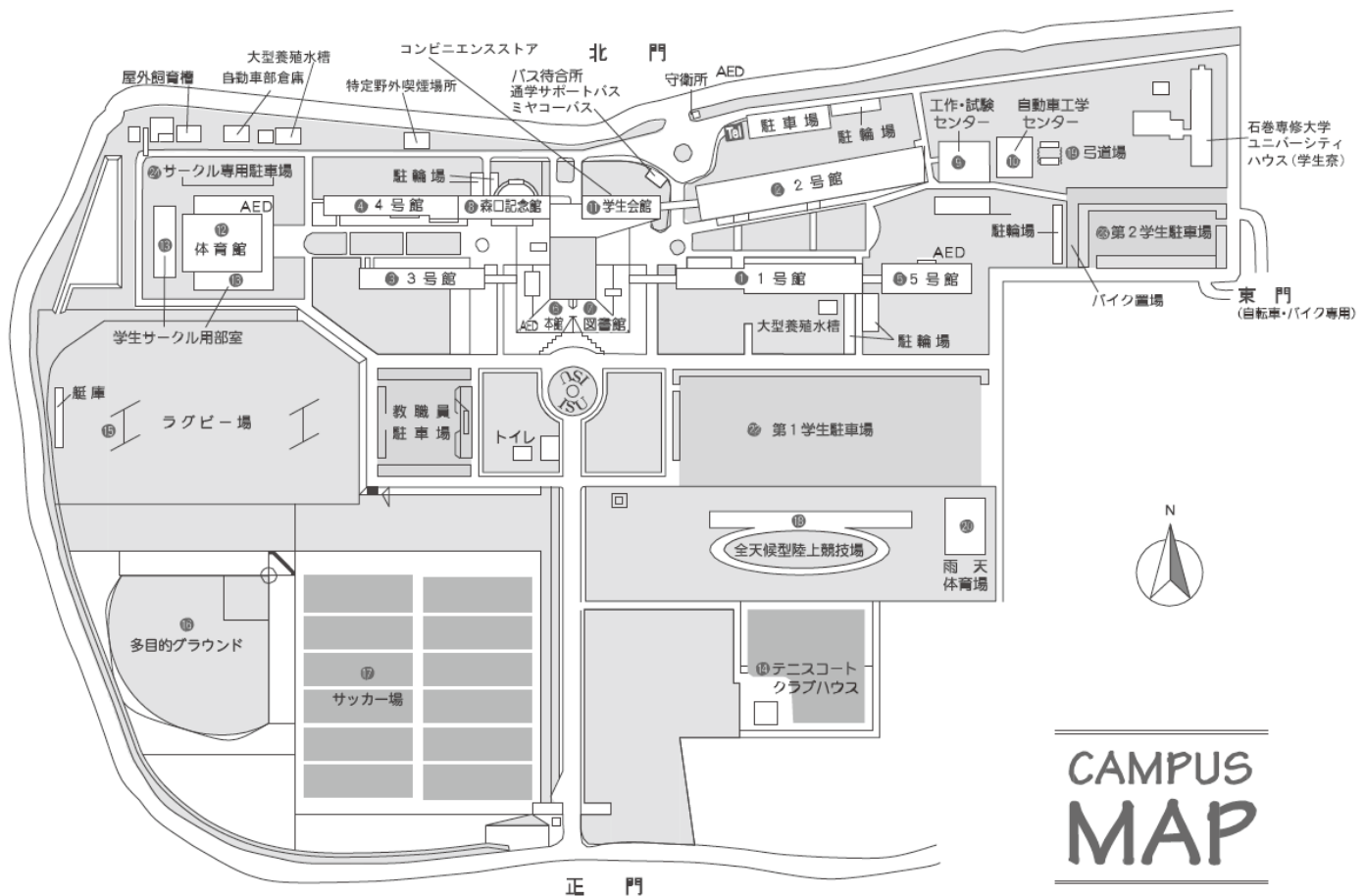
・車でのアクセス

三陸自動車道 石巻女川インターチェンジより5分

- ・自宅通学サポートバス（本学学生・教職員のみ）を利用する場合
宮城県・岩手県の全 11 カ所より「自宅通学サポートバス」を運行しています。
自宅通学サポートバス詳細については、20 ページをご確認ください。



2 キャンパス案内図



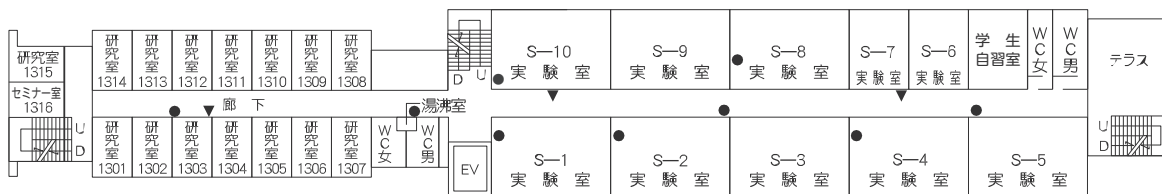
●運動施設概要

施設名	設備	面積
体育館	アリーナ、ステージ、体育室 1～3、シャワー室、更衣室、トレーニングルーム、温水シャワー	3,188.01 m ²
全天候型陸上競技場	400mトラック	14,992.00 m ²
ラグビー場	-	22,272.00 m ²
サッカー場	-	47,310.00 m ²
多目的グラウンド	-	20,540.00 m ²
テニスコート	5面	3,405.00 m ²

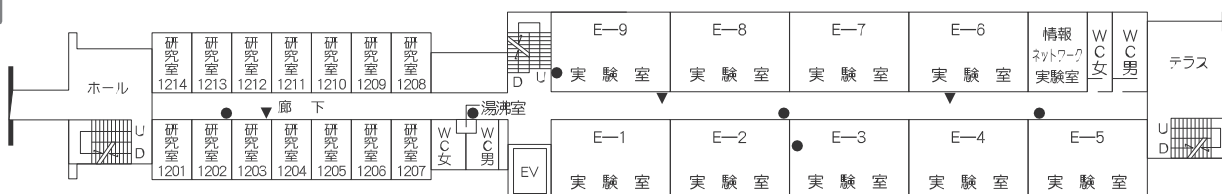
運動施設の借用については 14 ページをご確認ください。

1 号 館

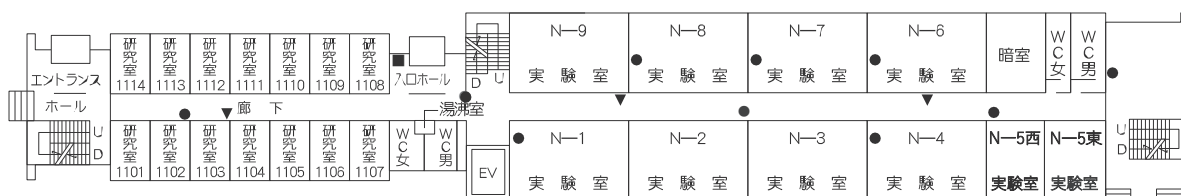
3F



2F

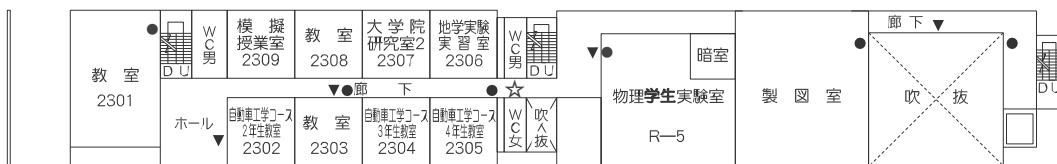


1F

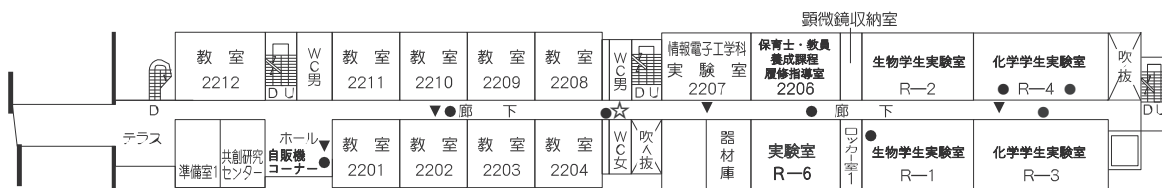


2 号 館

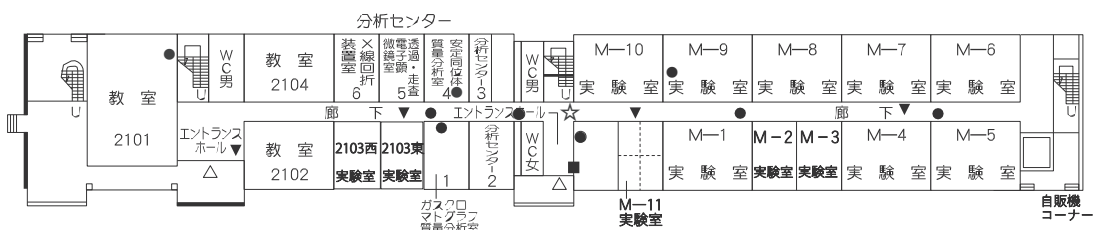
3F



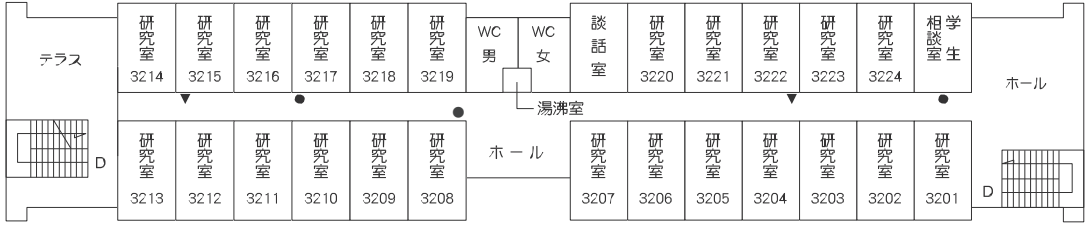
2F



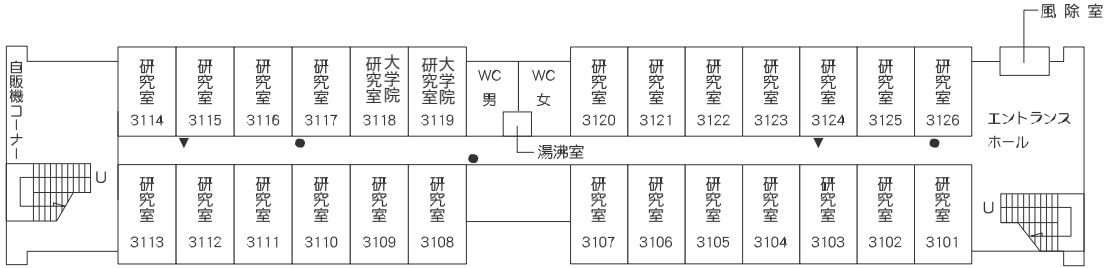
1F



3 号 館



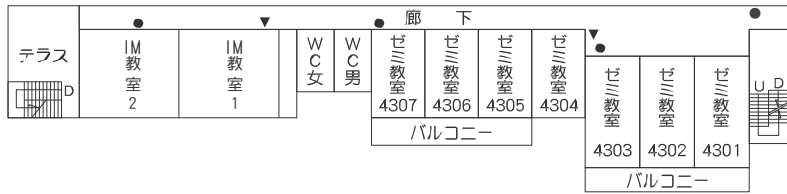
2F



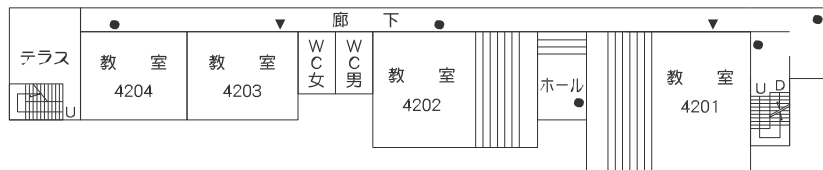
1F

4 号 館

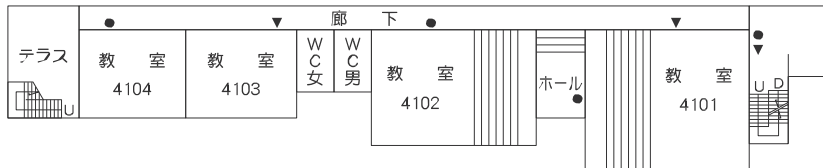
3F



2F

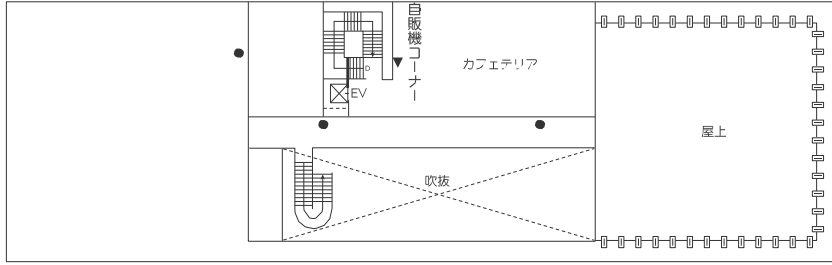


1F

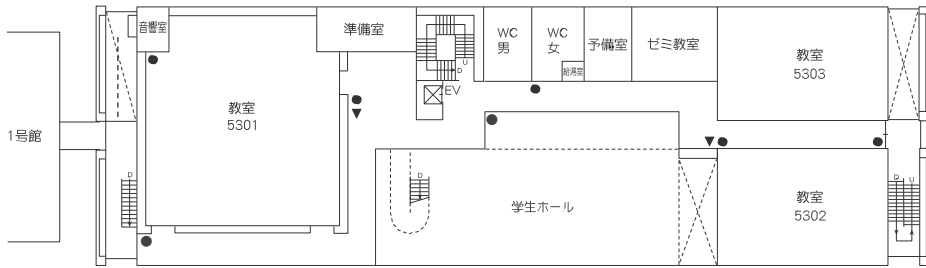


5 号 館

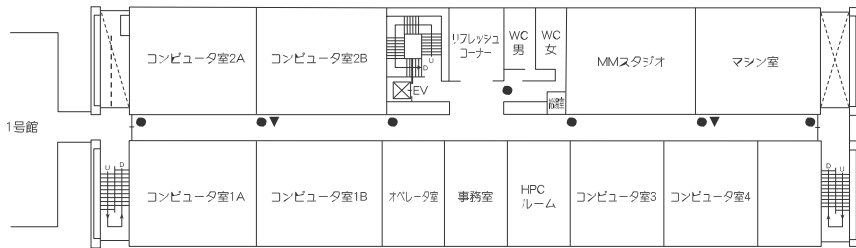
4F



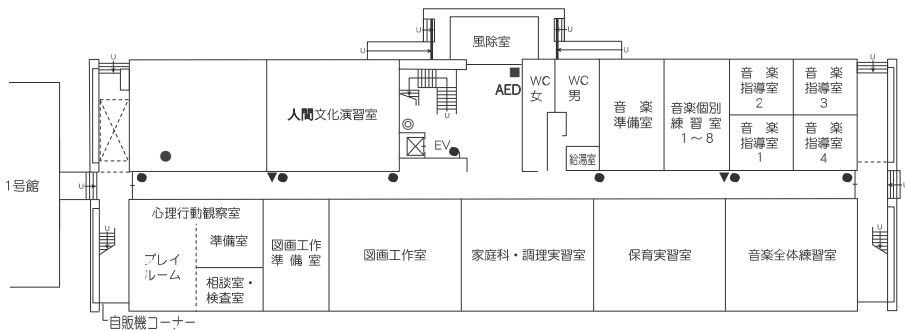
3F



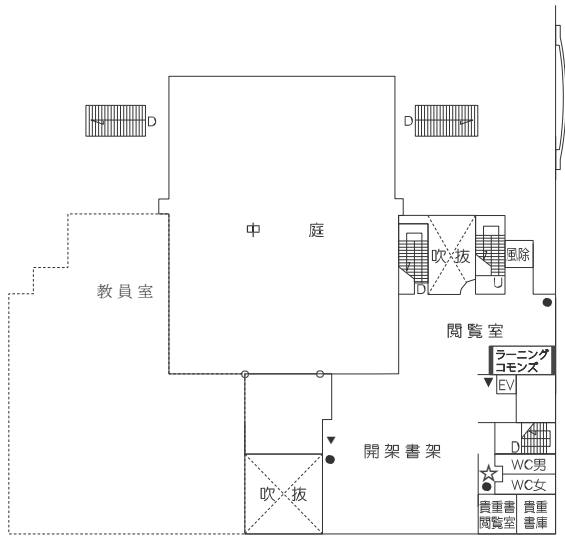
2F



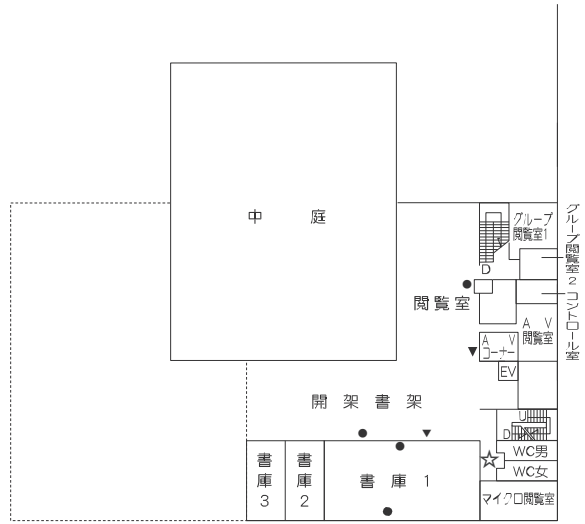
1F



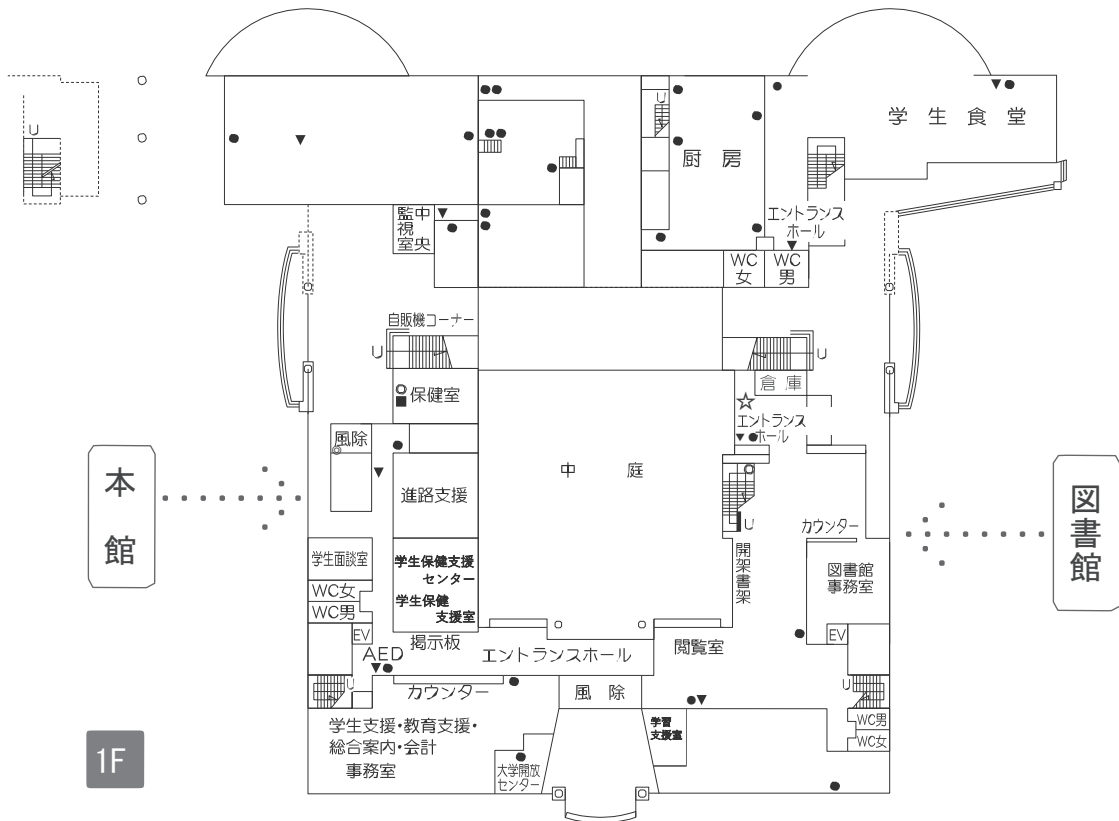
本館・図書館



2F



3F



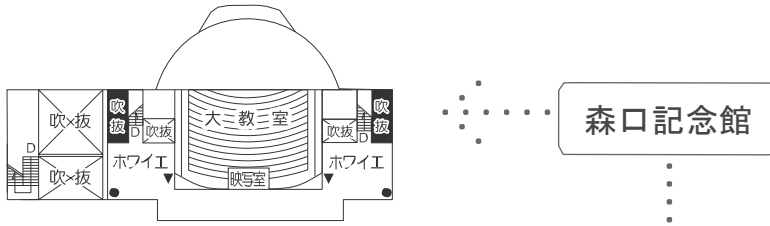
本館

図書館

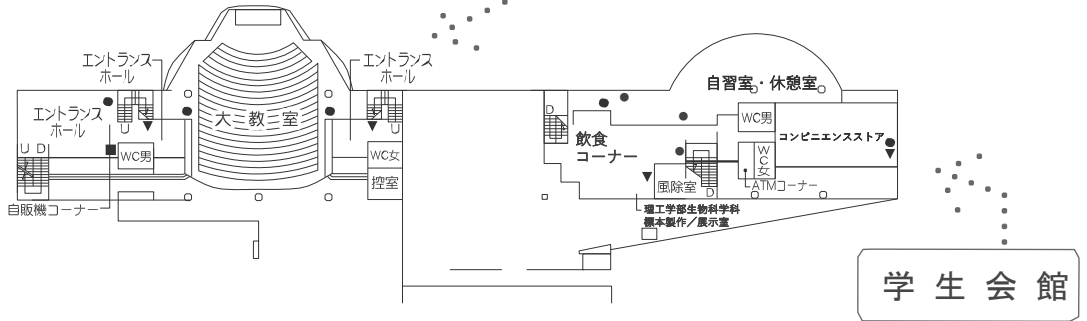
1F

森口記念館・学生会館

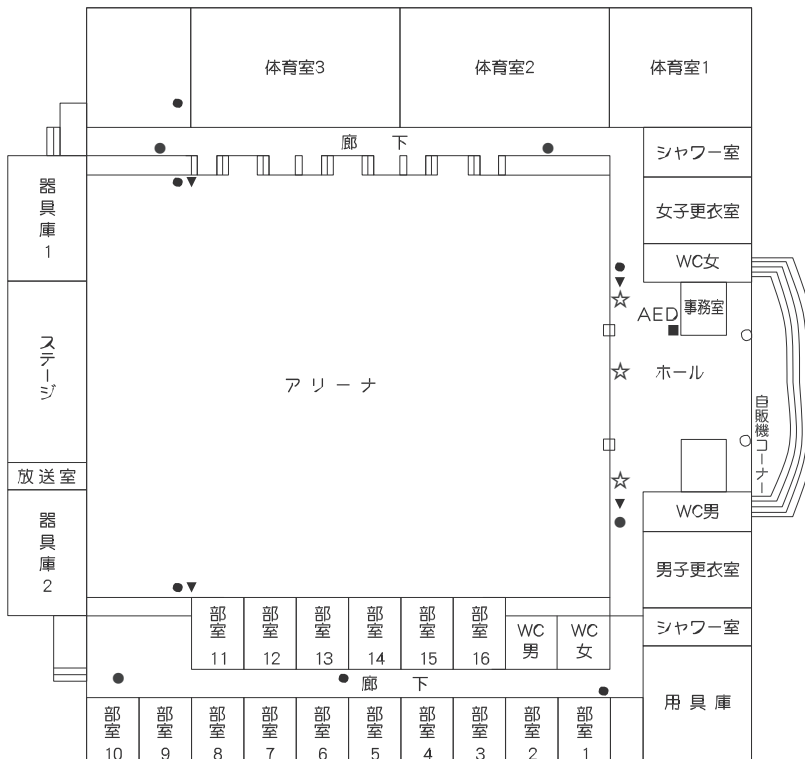
3F



2F



体育館



教室定員

2号館		
2101教室	200名	固定
2102教室	99名	移動
2104教室	〃	〃
2201教室	50名	〃
2202教室	〃	〃
2203教室	〃	〃
2204教室	〃	〃
2208教室	〃	〃
2210教室	〃	〃
2211教室	〃	〃
2212教室	99名	〃
2301教室	200名	固定
2302教室	50名	移動
2303教室	〃	〃
2304教室	〃	〃
2305教室	〃	〃
2306教室 (地学実験室)	〃	〃
2308教室	〃	〃
2309教室 (模擬授業室)	〃	〃
製 図 室	40名	〃

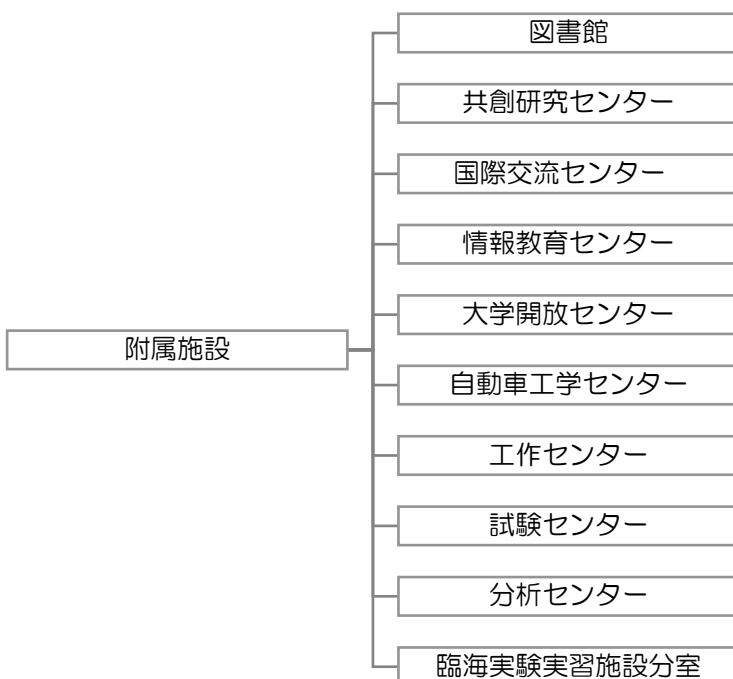
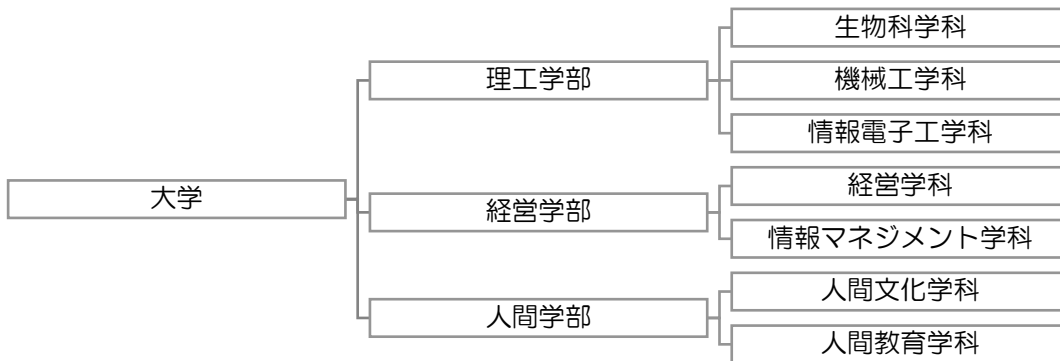
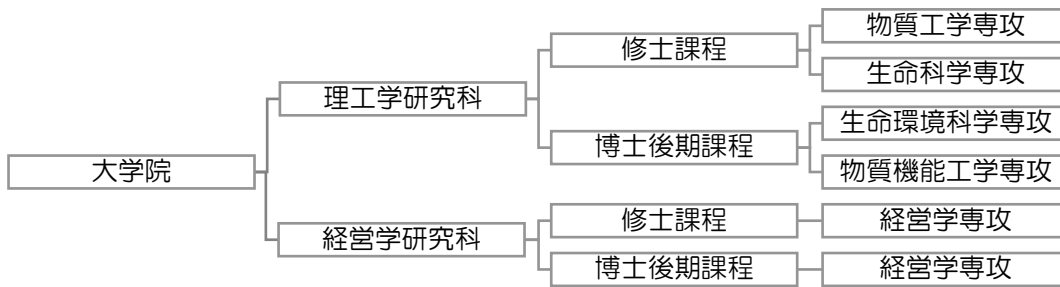
図書館		
AV閲覧室	40名	移動

森口記念館		
大 教 室	500名	固定

4号館		
4101教室	250名	固定
4102教室	200名	〃
4103教室	99名	移動
4104教室	〃	〃
4201教室	250名	固定
4202教室	200名	〃
4203教室	99名	移動
4204教室	〃	〃
ゼミ4301教室	30名	〃
ゼミ4302教室	〃	〃
ゼミ4303教室	〃	〃
ゼミ4304教室	〃	〃
ゼミ4305教室	〃	〃
ゼミ4306教室	〃	〃
ゼミ4307教室	〃	〃
IM 教室1	45名	〃
IM 教室2	〃	〃

5号館		
コンピュータ室1A	55名	固定
コンピュータ室1B	〃	〃
コンピュータ室2A	〃	〃
コンピュータ室2B	〃	〃
コンピュータ室3	40名	〃
コンピュータ室4	〃	〃
HP Cルーム	15名	〃
MMスタジオ	42名	〃
5301教室	350名	〃
5302教室	150名	移動
5303教室	〃	〃

3 石巻専修大学 組織図



4 事務案内

●学生事務対応について

学生生活の中での質問・相談等は各担当窓口にお問い合わせください。

代表TEL 0225-22-7711 FAX 0225-22-7710

教育支援担当（本館1階）

- 【窓口対応】 9:00~18:30（土日祝日閉窓）※授業がある土曜日は開窓
- 【電話番号】 0225-22-7714 / 【E-mail】 kyoumu((a))isenshu-u.ac.jp
- 【担当業務】 授業運営、成績管理、証明書発行、学籍関係、大学院全般

国際交流担当（本館1階）

- 【窓口対応】 9:00~18:30（土日祝日閉窓）
- 【電話番号】 0225-22-7714 / 【E-mail】 kokusai((a))isenshu-u.ac.jp
- 【担当業務】 語学研修、国際交流プログラム、留学生支援、ピアサポーター

学生支援担当（本館1階）

- 【窓口対応】 9:00~18:30（土日祝日閉窓）
- 【電話番号】 0225-22-7712 / 【E-mail】 gakuseib((a))isenshu-u.ac.jp
- 【担当業務】 課外活動、奨学金、SA及びアルバイト、通学証明書、学割、駐車許可証、学研災、学生寮及びアパート、遺失物、福利厚生、生活及び経済的相談

入試広報担当（本館1階）

- 【窓口対応】 9:00~18:30（土日祝日閉窓）
- 【電話番号】 0225-22-7717 / 【E-mail】 nyushi((a))isenshu-u.ac.jp
- 【担当業務】 入学試験、広報、オープンキャンパス

総務担当（本館1階）

- 【窓口対応】 9:00~18:30（土日祝日閉窓）
- 【電話番号】 0225-22-7742
- 【担当業務】 高等教育の修学支援新制度（授業料減免）、入学手続、納金、サポートバス、育友会・同窓会

保健室（本館1階）

- 【窓口対応】 9:00~17:30（12:00~13:00 昼休み）（土日祝日閉窓）
- 【電話番号】 0225-22-7719
- 【担当業務】 学生の保健管理全般

学生保健支援センター（本館1階）

- 【窓口対応】 10:00~17:00（12:00~13:00 昼休み）（土日祝日閉窓）
- 【電話番号】 0225-90-9000 / 【E-mail】 supportcenter((a))isenshu-u.ac.jp
- 【担当業務】 学生の生活相談、障がい学生支援

進路支援担当（本館1階）

【窓口対応】 9：00～18：30（土日祝日閉窓）

【電話番号】 0225-22-5019 / 【E-mail】 syusyoku((a))isenshu-u.ac.jp

【担当業務】 進路・就職相談、求人紹介、就職活動支援、資格取得支援

情報システム担当（5号館2階）

【窓口対応】 9：00～18：30（土日祝日閉窓）

【電話番号】 0225-22-7753

【担当業務】 5号館2階PCルームについて、学内システムについて

図書館（学生食堂前）

【窓口対応】 9：00～19：30（土日祝日閉窓）

【電話番号】 0225-22-7718 / 【E-mail】 lib((a))isenshu-u.ac.jp

【担当業務】 図書館に関する全般

5 教室・森口記念館・体育施設について

●教室番号について

各号館の教室番号は、号館や階数等の数字を組み合わせて表しています。各号館の入り口付近には、教室の配置図案内がありますので、参考にしてください。また実験室の頭文字は以下を参考にしてください。

教室表記	実験室分類
4 2 0 2 教室	R…一般学生実験室
↑ ↑ └─┬─┘	S…食環境学科実験室
4 2 2	M…機械工学科実験室
号 階 番	E…情報電子工学科実験室
館 教	N…生物科学科実験室
室	

●森口記念館について

約500人が収容できる大教室です。大型スクリーンや音響設備も整えられ、音楽系サークルに貸し出しもおこなっています。

●教室・森口記念館の使用について

課外活動や有志団体で教室や森口記念館を使用したい場合は、授業との兼ね合いもありますので無断で使用することなく、事前に学生支援担当に申込を行ってください。申請が通れば「使用許可証」を発行します。

貸出時間 授業のある日（平日・補講期間） 9：30～20：00
 授業のない日（土日祝日・長期休暇） 9：30～18：00

注意事項 使用時間を厳守すること
 使用後は原状復帰し、整理整頓すること
 使用中は許可証を持参し、教職員等から請求されたときは呈示すること
 授業等の実施状況により、急な変更・取り消し等をおこなう場合がある

●体育施設について

テニスコート、グラウンド、体育館を使って、ゼミやサークルなどでスポーツを楽しみたいときは、授業や外部貸し出しとの調整がありますので、無断で使用することなく事前に学生支援担当に申込を行ってください。

またスポーツ用品の貸出も行っています。

体育施設貸出時間	授業のある日（平日・補講期間）	9：30～20：00
	授業のない日（土日祝日・長期休暇）	9：30～18：00
スポーツ用品貸出時間	授業のある日（平日・補講期間）	9：30～17：00
	授業のない日（土日祝日・長期休暇）	貸出不可

注意事項 使用時間を厳守すること

使用後は原状復帰し、整理整頓すること。また体育館はモップ掛けを行うこと。

使用中は許可証を持参し、教職員等から請求されたときは呈示すること

授業等の実施状況により、急な変更・取り消し等をおこなう場合がある

体育館使用の際は、必ず上履きを使用すること（土足厳禁）

体育館内のロッカーについて

体育館内には貴重品を保管するための貴重品ロッカーや着替えを保管しておくためのロッカーがあります。体育館を利用する場合は自由に利用することができます。ただし、盗難等の不安もありますので、大切なものはなるべく学内に持ち込まないよう心掛け、どうしても目を離してしまう時間がある場合はロッカーを活用してください。

注意事項 私物化（長期的に占有）しない

常に清潔を保って使用する

故障が生じた場合は、本館 1 階の事務窓口に申し出る

6 図書館について

●入館ルール

入館ゲートは「学生証」による認証式です。学生証を忘れた場合は、ゲート脇にある電話から図書館事務に連絡し入館することができます。

●図書館の利用案内

〈本の貸出〉

本の貸出…学生証を呈示していただきます。

貸出冊数…学部生 5 冊、大学院生 15 冊

貸出期間…学部生 2 週間、大学院生 1 か月

返却期間を過ぎると、延滞した日数分貸出停止の処分となります。返却は期限内に確実に行ってください。

〈レファレンスサービス〉

学術・研究のための資料紹介や探し方を図書館スタッフがお手伝いします。利用したい文献や図書が図書館にない場合、他機関の図書館から取り寄せが可能です。

〈図書館内の施設について〉

ラーニング・コモンズ…学生用パソコンを 8 台設置。プリンターも完備。資料検索、課題作成等自由に利用できます。

グループ閲覧室…ミーティング等に利用できます。18 名用と 8 名用の 2 室あります。

蔵書検索システム「OPAC」…オンラインで検索できる蔵書目録です。資料の検索、貸出延長や予約システム、文献取り寄せ等申込が可能です。

学習支援室・自習室…図書館1階の右奥にある施設です。学習スペースとして自由に活用できます。各種参考書も取り揃えておりますので、有効に活用してください。

※inCampus内に詳細な情報が記載されている「ライブラリーガイド（石巻専修大学図書館案内）」がありますので、興味がある方はご参照ください。

inCampus→ライブラリ→030_【学生】図書館→「ライブラリーガイド（石巻専修大学図書館案内）」

※その他、不明な点は図書館内にいる職員にお声がけください。

7 コンピュータ室について

●コンピュータ室（自習室）の使用について

5号館2階には各種コンピュータ室があり、「コンピュータ室3」については自学自習室として学生に開放しています。ただし、曜日時限によっては、授業で使用している場合もありますので、利用可能日については、5号館2階の掲示板で確認してください。

●コンピュータ室での印刷方法について

コンピュータ室での印刷には以下①、②の操作が必要です。

① パソコンでの印刷操作

メニューの「ファイル」から「印刷」を選択し、印刷画面を表示してください。ページ数、両面印刷などの印刷方法を指定してから「印刷」ボタンをクリックしてください。ただし、ミスプリント防止のため1度に出力できる枚数は20枚までの設定としています。

② プリンター横の印刷端末（ノートパソコン）での印刷方法

コンピュータ室入り口近くにプリンターが設置してあります。プリンター横のノートパソコンに接続してあるカードリーダーに学生証を読み込ませるか、ノートパソコンにID（学籍番号）とパスワード（in Campusログイン時と同様）を入力してください。認証されるとすべてのジョブが表示されますので、印刷したいジョブに✓を入れて選択し、「印刷開始」をクリックします。プリンターからA4サイズで出力されます。

●印刷枚数について

印刷枚数は年間500枚までの制限があります。やむを得ず、必要枚数が500枚を超える場合は、「プリンターのポイント追加申請願」にて申請が必要となりますので、5号館事務室までお問い合わせください。ただし、理由によっては、追加を認められない場合があります。また、申請には教員の署名等が必要となり、手続きには、時間を要しますので、ご注意ください。

8 食堂・売店について

学内には、学生食堂や売店が設けられています。学生食堂は豊富なメニューを取りそろえています。また、学生寮内のカフェは、焼きたてのパンやコーヒー等のドリンク類の種類が豊富で、寮生以外にも開放されていますので、ぜひご利用ください。

店名・場所	営業時間	メニュー・販売品
学生食堂（学生会館1階）	11：00～14：00 （ラストオーダー13：30）	日替わり定食・カレー・麺類等
ヤマザキショップ	9：00～17：00	弁当・パン・軽食・文具等
石巻専修大学ユニバーシティハウス （学生寮）内【カフェ】	11：00～14：00	焼きたてパン・コーヒー・ソフトドリンク
石巻専修大学ユニバーシティハウス （学生寮）内【食堂】	朝食 7：00～9：30 夕食 19：00～21：30	朝食セット・献立メニュー

※営業時間は変更することがあります。その際はHPやinCampus等でお知らせします。

9 その他の施設について

●進路支援室

本学では、在学生の可能性を広げ社会につなぐため、1年次から4年次まで就職活動の全てのプロセスについて、経験豊富なスタッフが万全の体制でサポートする就職サポート、在学中に様々な資格取得を目標とした独自のカリキュラムを編成し、学生の意欲を強力にバックアップする資格取得サポートなど、きめ細かな支援を実施していますので、積極的に活用してください。

就職サポート

予約不要・時間無制限の個別相談で学生の不安や疑問を解消。キャリアを切り開くサポートを行います。

資格サポート

在学中の資格取得をめざした独自のカリキュラムや課外の資格講座による積極的なサポートをしています。

●保育士・教員養成課程履修指導室

保育士・教員養成センターでは、保育士や教員（幼稚園、小学校、中学校、高等学校の教諭）をめざす学生の自習や相談指導等のために、2号館2階（2206教室）に保育士・教員養成課程履修指導室を設置しています。学習支援ボランティア情報の提供も行っています。授業の空き時間や放課後などに有効に利用してください。

場所…2号館2階 2206教室

時間…月～金曜 8：30～18：30

●キャッシュコーナー

学内にATMを設置しています。仕送りや奨学金の受け取りに活用してください。

銀行…セブン銀行

設置場所…学生会館2階（ヤマザキショップ隣）

営業時間…土日祝日利用可。学内に入構できる時間帯は利用可。

取扱業務…入金、出金、残高照会、電子マネーへのチャージ等

（振込や通帳記帳は利用不可）

10 セミナーハウスについて（専修大学）

年間を通じてゼミ合宿やイベント・サークル活動・就職活動などに利用してください。いずれの施設も交通の便利なところにあり、費用も非常に安くなっています。詳細は専修大学のセミナーハウスHPを確認するか学生支援係に問い合わせてください。

1.1 開閉門について

大学の開閉門時間は、次のとおりです。

7:00～22:00（長期休暇期間中も同様です。）



Ⅱ キャンパスライフ編

1 オリエンテーションガイダンスについて

入学直後の約 1 週間は、円滑な大学生活をスタートさせるための「オリエンテーションガイダンス期間」となります。主な内容は、学部ごとのカリキュラム説明、個別履修相談、通学に関するガイダンス、奨学金に関するガイダンス、健康診断などです。いずれも皆さんの大学生活、学習計画立案にとって重要なガイダンスとなっています。欠席することのないようにし、やむを得ない事由で欠席する場合は、事前にガイダンスを運営する担当へ申し出てください。オリエンテーションガイダンス期間は、夏季休暇期間明けの後期授業開始前にも設定されています。

2 各種届出について

学生から事務に提出する届け出を以下にまとめています。不明点は、申請窓口にお問い合わせください。

申請窓口	申請内容	提出期限	備考
教育支援	欠席届	都度提出	本学HPや inCampus からダウンロードして使用してください。
	休学届	11月20日まで随時	3か月以上講義を欠席する場合に提出するものです。病気により休学する場合は医師の「診断書」を添えてください。※3か月以内の長期休暇の場合は、教育支援担当に申し出てください。
	退学届	随時	教員と退学面談を実施した学生に配布していません。保証人連署で「学生証」を添えての申請となります。
	復学届	2月20日まで	休学からの復学、退学からの再入学時に提出します。保証人連署となります。病気により休学・退学した場合は、復学及び再入学時に、学業に支障がないことが証明された「診断書」を添えてください。
	再入学届	2月20日まで	
	学費納入特別延期願	指定期日前まで	納入延期が見込まれる場合は、各納付期限前に、教育支援担当にご相談ください。
	氏名変更願	変更後7日以内	変更があった場合、必ず提出してください。
	保証人変更願		
保証人住所変更届			
学生支援	実施届・開催願	実施日の7日前まで	初めて提出する場合は、学生支援担当までご相談ください。2度目からは、随時受付します。
	結果届	実施後7日以内まで	
	教室・施設使用願	使用日の7日前まで	
	物品借用願		
	諸願	随時	
進路支援係	求職票 (登録カード)	3年次4月	ガイダンス時に指示があります。
	進路届	進路先決定後	就職・進学先等が決まりましたら必ず提出してください。

3 通学について

●「通学証明書」について

電車や地下鉄、バス等で通学する場合に購入する通学定期券には、「通学証明書」が必要です。「通学証明書」で申告する通学区間は、現住所の最寄り駅から本学及び通学サポートバスの発着駅までです。アルバイト等に通勤するために本来の通学区間から延長した区間で「通学証明書」を発行することはできません。「通学証明書」は、長期休暇明けのガイダンスでの発行をメインとしていますが、学生支援担当窓口でも随時発行しています。

●定期券購入方法

新規購入時

宮城交通…「定期乗車券（IC カード）購入申込書」／通学証明書／学生証／大学補助券（総務窓口発行）

JR…通学証明書／学生証

仙台市交通局…「icsca 通学定期券 購入申込書」／通学証明書（学都仙台フリーパスは不要）／学生証

継続購入時

2回目以降は、年度内であれば、期限切れの定期券があれば「通学証明書」なしで、定期券の更新が可能です。次年度4月1日以降に更新する場合に、再度「通学証明書」が必要となります。

※発行窓口によって対応が異なる場合がありますので、詳しくは購入する窓口の係員に問い合わせてください。

●自宅通学サポートバス

学生の自宅からの通学与経済的負担を軽減するために、1・2限目に間に合うような時刻表で、宮城県・岩手県の全11カ所より「自宅通学サポートバス」を運行しています。本学直通で本学学生・教職員のみ利用可能です。利用するには、事前に購入した「乗車券」が必要となります。路線図および時間、利用料金については、次ページをご覧ください。

※オリエンテーションガイダンス期間中、入学式・卒業式、土曜集中授業実施日等は特別ダイヤで運行する場合があります。運行予定の変更は、HPやinCampus等でお知らせします。

●自宅通学サポートバス「乗車券」購入について

- ・「乗車券」は本館1階会計窓口で購入できます。ICカード等は利用できませんので、必ず乗車券を購入し、サポートバスを利用してください。
- ・「乗車券」購入後の払い戻しはできません。
- ・「乗車券」の紛失等の対応もできません。



●自動車・バイクでの通学について

本学では、「大学生としての自覚」と「交通ルールの徹底遵守」を前提に、自動車・バイクでの通学を認めています。無謀な運転やルール違反は、近隣への迷惑となるだけでなく、一瞬にしてあなたの人生や大切な人の未来を奪うことになりかねません。「加害者」にも「被害者」にもならないために、常にゆとりを持った運転を心がけ、ルールを守り安全第一で通学してください。

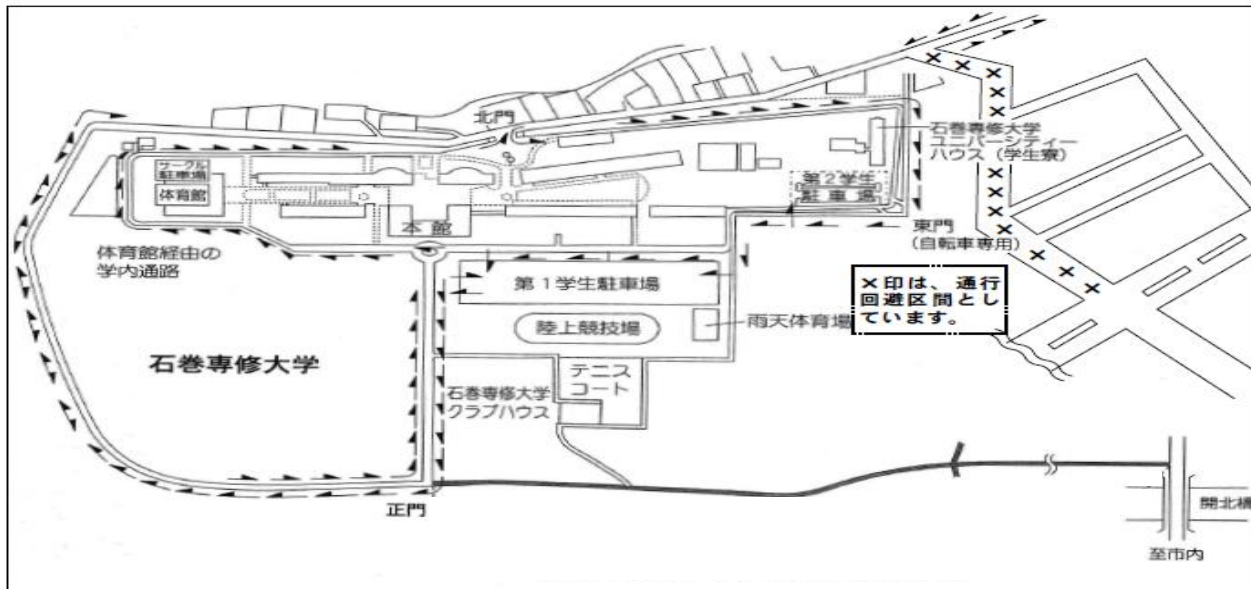
・駐車許可申請手続

車両やバイクで通学する学生の皆さんは、事前に「駐車許可ガイダンス」への出席、あるいは学生支援窓口での申請を経て、駐車許可証の発行を受けてください。学内に駐車・駐輪する際は、許可を得ていることが外から判別できるよう、自動車であればダッシュボードの上、バイクであればカゴの中など、分かりやすい場所に許可証を提示してください。(バイク通学者で固定が難しい場合は、携帯してください)

この許可証は、管理の都合上、年度ごとに色を変えて毎年更新することになっています。古い許可証は無効となりますので、次年度以降も通学を希望する方は、毎年の更新手続きを忘れないよう注意してください。

・注意事項

1. 学内走行は全て最徐行とする。
2. 指定駐車場以外の駐車、駐輪を禁止する。
3. 正門を通行して下校する自動車は、原則左折禁止とします。
4. 整備不良車の学内立入を禁止する。
5. 駐車場における物損事故及び盗難等に対しては、大学は一切責任を負わない。
6. 許可証については、自動車の駐車の際はフロントダッシュボードに置く。バイクについては、常に携帯すること。
7. 大学が指定する「通行回避区間」は走行しない。



・ 駐車許可の取り消しについて

交通違反や学内の駐輪駐車に関する誓約が守られない場合は、学内駐車許可の取消や停止をおこなうことがあります。

対象違反		期限
校内指定区域外駐車	通行回避区間走行	7日以内
無車検運行 構内無許可駐車 人身・物損事故	無保険運行 整備不良車の構内の乗り入れ 免許不携帯	6か月以内
運転殺人等・危険運転致死 酒酔い運転 救護義務違反 無免許運転	運転障害等危険運転致死 麻薬等運転 共同危険行為等禁止違反 酒気帯び運転	無期

※違反の回数及び学生の反省度合い等を考慮し、その処分及び期限については学生部の判断において軽減もしくは厳罰する事があります。

● 自転車での通学について

自転車は免許のいらぬ乗り物ですが、道路交通法では「軽車両」として扱われており、交通ルールを守らない場合、交通違反として罰せられます。また、改正道路交通法の施行に伴い、交通の危険を生じさせるおそれのある一定の違反行為（危険行為）を反復して行った者に対して、自転車運転講習の受講が義務付けられました。また、宮城県ではすべての自転車利用者のヘルメット着用が努力義務となっており、「自転車損害賠償保険」の加入が義務付けられています。

● 自転車損害賠償保険とは

宮城県では、「宮城県自転車安全利用条例」を改正し、宮城県内で自転車を運転する場合には、自転車損害賠償保険等への加入が義務化されました。万が一、自転車による事故で相手に負傷等を負わせた場合に、被害にあった方の救済を確保する必要から義務化されたものです。今すぐご自身やご家族の加入状況を確認して、まだ加入がお済みでない場合は早急に加入手続きを行ってください。

●学内の駐輪について

学内に駐輪する際は必ず所定の駐輪場を利用してください。指定場所以外に放置されている自転車は、撤去の対象となります。また、校舎付近や歩行者の多い場所では、自転車から降りて押し歩きをして移動してください。また、自転車の盗難の被害も報告されていますので、わずかな時間であっても駐輪時は必ず施錠してください。

●通学中に事故が起きたら

もし事故が起きたら、その場で冷静かつ迅速に以下の通り対処してください。

1. 『警察』（必要によっては『救急車』）に事故の場所、状況等を話し、現場に来てもらうようにする。
2. 『任意保険会社』に連絡し、事故にあったことを伝え、今後の対応について聞く。
3. 『両親（保証人）』に連絡し、事故にあったことを伝える。
4. 授業等に遅刻する、または欠席する場合→教育支援に連絡：0225-22-7714
自分が怪我をした、本学学生が事故に巻き込まれている→学生支援に連絡：0225-22-7712
※休日及び夜間は守衛に繋がります。

4 学割・証明書について

●学生旅客運賃割引証（学割証）について

学割証とは、JRが指定する学校（中学・高校・大学・専修・各種学校）の学生が、片道101km以上のJR線・新幹線を利用する際に、運賃（乗車券）が2割引になる制度を利用するための証明書です。チケットは、学割証・学生証をもってみどりの窓口で購入してください。学割証の有効期限は発行日から3か月以内です。卒業年次生は、原則3か月以内かつ学位記授与式の日までが有効期限となります。

●学割証取得方法

自動発行機による発行…1回につき2枚。年間10枚まで発行可。

窓口による手書き発行…年間10枚を超過した分は、使用目的や使用区間等を確認の上、学生支援担当窓口で随時発行します。

※学割証は、本人に限り使用できます。使用の際は、必ず学生証を携帯しなければなりません。もし不正に使用した場合は追徴金（通常チケット料金の3倍）をとられ、学割証の交付が停止されます。不正使用は絶対に行わないでください。

●団体旅行割引

団体旅行割引は、研究室や課外活動団体が8名以上で、教職員に引率されて合宿や遠征をする場合に利用できます。割引率は、普通乗車運賃の5割引です。この割引を利用する場合は、各旅行代理店、JRみどりの窓口で「団体旅行申込書」を受取り、学生支援担当で手続きを行ってください。

●各種証明書の発行について

本館1階の自動発行機及び担当窓口で、証明書の発行が可能です。証明書の有効期限は、発行日から3か月以内。証明書ごとに発行手数料が定められています。

●自動発行機について

即時に証明書の発行が可能です。学生証を読み込んでログインしタッチパネルでの操作に従ってください。

設置場所	本館1階事務課教育支援担当窓口前
基本運用	月曜～金曜 9:00～18:30（祝日・大学休業日を除く） ※長期休暇期間等は、稼働時間を変更することがあります。 ※月末：保守点検のため一時間前に停止します。
発行に必要なもの	学生証・パスワード（誕生日数字4桁）
使用できる金種	硬貨：10円、50円、100円、500円 紙幣：千円札、二千円札
発行できる証明書	在学証明書・成績証明書・卒業見込証明書・二種複合（成績、卒業見込）証明書、健康診断証明書、学割証



●証明書一覧

自動発行機に対応していない証明書は、各担当窓口で随時発行を受け付けます。発行までに数日要する証明書もありますので、余裕をもって発行を依頼してください。また手数料の支払いは現金のみとなります。証明書発行依頼時にお支払いとなりますので、忘れずにお持ちください。

担当窓口	証明書の種類	手数料	自動発行機 出力可	発行対象	備考	
教育支援	在学証明書	200 円	○	学部・大学院		
	成績証明書					
	卒業見込証明書			学部のみ		
	二種複合（成績・卒業見込）証明書			学部・大学院		
	健康診断証明書			大学院のみ		
	修了見込証明書					
	入学手続証明書			学部・大学院		
	教員免許状取得見込証明書					
	学力に関する証明書	400 円	×	卒業生		
	指定保育士養成施設卒業見込証明書	200 円		学部のみ		
	指定保育士養成施設卒業証明書					
	学芸員資格取得見込証明書					
	学芸員資格取得証明書					
	社会教育主事任用資格取得見込証明書					
	社会教育主事任用資格取得証明書					
	社会調査士指定科目証明書					
	認定心理士資格取得見込証明書					
	認定心理士資格取得証明書					
	休学証明書					学部・大学院
	退学証明書	400 円		退学者		
	在籍期間証明書	200 円		学部・大学院		
		400 円		卒業者・退学者		
	英文在学証明書	500 円				
英文成績証明書	500 円					
学生証再交付	2000 円					
学生支援	学割証	無料	○	学部・大学院	交付まで1週間	
	通学証明書	無料	×		自動発行機年間10枚まで	
	奨学生出願推薦書	200 円			即時発行	
進路支援	推薦書（就職活動用）	無料			交付まで1～3日	

5 サークルについて

本学では、スポーツや文化、ボランティアなど、多種多様なサークルが活発に活動しています。課外活動は、学部学年を超えた友人との出会いや、新しい自分を発見する貴重な機会となります。以下の団体一覧を参考に、ぜひ興味のある活動を見つけ、学び以外の時間もぜひ楽しんでください。

特別団体
学生会
石鳳祭実行委員会

体育会	
公認サークル	届出サークル
硬式野球部	テニス愛好会
弓道部	フットサル愛好会
硬式テニス部	ボルダリング愛好会
女子競走部	卓球愛好会
サッカー部	ダンス愛好会
剣道部（※）	サイクリング愛好会
バレーボール部	ALLバスケットボール愛好会
自動車部	スキースノーボード愛好会（※）
	バドミントン愛好会

文化会	
公認サークル	届出サークル
合唱部（※）	インターナショナル愛好会
茶道部	文芸愛好会
吹奏楽研究会	料理愛好会（※）
漫画研究会	生物愛好会
石鳳会計研究会	福祉システム愛好会
現代芸術研究会	写真愛好会
ロボット研究会	PISU 愛好会
	ISU e-sports 愛好会
	コンピュータテクノロジー愛好会
	骨格標本愛好会
	いしのまき愛好会（※）
	起業サークル NOROSI 愛好会（※）
	ボランティアサークル歩〜あゆむ〜

（※）は、休部または活動休止中の団体。所属希望の学生は、一度学生支援担当にお声がけください。

●サークルを新たに作るには

既存の団体に希望する団体がない場合は、自ら新たな団体を結成することが可能です。本学学生 10 名以上の賛同者と部長となる専任教職員を確保し、所定の手続きを行うことで、届出サークルとして活動することが可能です。

結成条件…①本学学生 10 名以上で構成差されていること。

②既存の団体に希望する活動内容の団体がなく、団体活動の意義があり、長期的な活動が見込まれる団体の立ち上げであること。

③専任教職員の部長がいること。

申請書類…団体結成願、名簿、役員届、活動計画、誓約書の 5 点を提出

6 国際交流について

本学では、海外での語学研修への派遣や国際交流協定校との交換留学プログラム、海外から本学に来訪する学生との交流等、様々な国際交流の機会を提供しています。国際交流プログラムの募集案内は学内掲示や in Campus を通じて行いますが、募集の時期やプログラムの詳細等を知りたい方は、事務課国際交流係にお問合せください。

●国際交流協定校とのプログラム

中国やアメリカなど以下 3 つの大学と協定を締結し、様々な交流を実施しています。

①温州大学（中国浙江省温州）

20 の学部からなる総合大学で、学生数は約 30,000 人。2007 年に協定締結。

②ランドルフ・メーコン大学（アメリカバージニア州アシュランド）

180 年以上の歴史がある大学で、学生数は約 1,500 人。2018 年に協定締結。

③東北電力大学（中国吉林省吉林）

日本語学科を擁する総合大学で、学生数は約 20,000 人。2019 年に協定締結。

交流方法

①交換留学【留学期間：3月～翌年1月】

約一年間留学し、語学や自身の専攻に関連する分野を学びます。交換留学で修得した単位は、帰国後に審査したうえで 30 単位を上限に本学の単位に振り替えることができ、休学せずに留学することも可能です。交換留学中は本学に授業料等納付金を納めることで、交換留学先の大学へ授業料を支払う必要はありません。

②オンライン交流【実施時期：10～12月】

日本語や英語、中国語を使いながら、お互いの文化やサブカルチャー等の紹介を通じて交流を深めます。

●海外での語学研修

海外留学プログラムを企画する企業と連携した語学学校での研修プログラム（2週間～）を展開しています。英語だけでなく、韓国語やフランス語など興味がある言語を選択して学べます。

【実施時期：夏期 8～9月、春期 2～3月】

●ピアサポーター制度

国際交流協定校から受け入れた交換留学生在が日本での生活に慣れるまで、日本で初めての友人として、学習面や生活面で困っていることをサポートするのが「ピアサポーター制度」です。学内で国際交流体験ができる機会として、毎年多くの学生が希望しています。【募集：4月、活動：9月～翌年1月】

7 健康管理・相談機関について

●学生保健支援センター

学生保健支援センターでは、みなさんの個性を尊重し、主体的に学生生活を送ることができるようサポートを行います。学生保健支援センターには、コーディネーター兼相談員（カウンセラー）がおり、学内の適切な機関へ案内等を行います。学生のみならず、ご家族、教職員、ご友人など、関係者からの相談にも対応しています。何か困りごとがある場合、まずは学生保健支援センターに相談してください。

場所…本館 1 階

開室時間…月～金曜日 10:00～17:00（12:00～13:00 昼休み）

※長期休暇期間の開室は別途ホームページでお知らせいたします。

学生保健支援センターの利用方法

- ①直接来室する。
- ②電話で予約を入れる「0225-90-9000」
- ③Eメールで予約を入れる「supportcenter@isenshu-u.ac.jp」

●学生保健支援室

本学に在籍する障がいのある学生が、学修や研究に取り組むことができるよう支援を行う窓口です。障がい等の特性により生じる修学上の困難や障壁を取り除き、一人ひとりの学生が主体的に学ぶことができるよう、教職員や関係所管と連携しながら、全学的な支援体制を構築していきます。障がいの特性による修学上の悩みや大学生活での困りごとなどがありましたら、学生保健支援室にご相談ください。

場所…本館 1 階

開室時間…月～金曜日 10:00～17:00（12:00～13:00 昼休み）

※長期休暇期間の開室は別途ホームページでお知らせいたします。

学生保健支援室の利用方法

- ①直接来室する。
- ②電話で予約を入れる「0225-90-9000」
- ③Eメールで予約を入れる「supportcenter@isenshu-u.ac.jp」

●学生相談室

大学生活における色々な問題（進路、勉強、人間関係、経済的な悩みなど）の中で「心の悩み」についての相談を行います。どんなささいなことでも、気軽に相談してください。

学生相談室の利用方法

- ①学生保健支援センターに直接来室し予約する。
- ②電話で予約を入れる「0225-90-9000」
- ③Eメールで予約を入れる「gakuseisodan@isenshu-u.ac.jp」

●保健室

体調不良や、ケガ等の一時的な応急処置や、定期健康診断、健康診断証明書発行、健康相談、保健指導、健康チェック等に関する業務を行っています。

場所…本館 1 階

開室時間…月～金曜日 9：00～17：30（12：00～13：00 昼休み）

※長期休暇期間の開室は別途ホームページでお知らせいたします。

保健室の利用方法

- ①直接来室する。
- ②電話で相談する「0225-22-7719」

インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症への対応

インフルエンザ及び新型コロナウイルス感染症と診断された方（疑いも含む）は、保健室（保健室が不在の場合は教育支援担当）へ連絡してください。インフルエンザ及び新型コロナウイルス感染症と診断された場合、大学の授業、実験、演習全て【公認欠席】の扱いとなります。ただし、必ず大学への事前連絡が必要です。事後報告の場合は【公認欠席】扱いになりませんのでご注意ください。

※インフルエンザ及び新型コロナウイルス感染症の診断を受けた場合、その疑いがある場合は、一度保健室に電話連絡（直接の来課はお控えください）をして指示に従ってください。

連絡先…保健室（0225-22-7719）

保健室が不在の場合は、教育支援担当（0225-22-7714）

●心の健康相談

元気が出ない、眠れない、不安など悩んでいることがあったら、一人で悩まずに相談してください。専門の医師（精神科医）が相談にのります。月 1 回の実施で完全予約制となりますので、希望者は、保健室へ申込みを行ってください。（料金は無料）また、相談に関して秘密は厳守されます。

場所…本館 1 階（保健室内）

開室時間…毎月最終木曜日 14：00～16：00（1 回 1 時間程度）

予約受付…保健室に来室するか、電話で申込みを行ってください。「0225-22-7719」

●キャンパス・ハラスメント相談室

キャンパス・ハラスメントとは、「相手方を差別的に取り扱うことにより不快感を与え、又は相手方を不当に取り扱うことにより人格を侵害し、若しくは不利益を被らせ、学修、教育、労働及び研究の環境を悪化させる行為」をいいます。

本学は、キャンパス・ハラスメントの防止に努めるとともに、発生したハラスメントに対しては、速やかに対応し、学生及び教職員にとって快適に学び、研究し、または働く環境を確保するため、キャンパス・ハラスメント相談室を設置しています。もし、嫌な思いをすることがあったらできるだけ遠慮せずに嫌だという意味表示をしましょう。相手がこちらの不快な気持ちに気付いていない場合には、自分の気持ちを相手に伝えることも大切です。しかしながら、なかなか相手に伝えにくい場合は、一人で悩まず、キャンパス・ハラスメント相談室に相談してください。守秘義務を持った相談員が対応しますので、安心して相談してください。

相談受付窓口

キャンパス・ハラスメント相談室

電話：0225-90-9000 Email：camhara@isenshu-u.ac.jp

8 一人暮らしについて

●石巻専修大学ユニバーシティハウス（学生寮）について

本学の学生寮は、在学生向けに入居募集はおこなっておりません。現在入寮している学生の困りごとは、学生寮 1 階に常駐している管理人及び警備員、もしくは本館 1 階の学生支援担当に申し出てください。

●アパート等での一人暮らしについて

アパートやマンションへの入居は、不動産会社や大家さんと法的な「賃貸借契約」を取り交わすことで成立します。入居にあたっては、必ず管理会社または不動産会社と書面で契約を取り交わしてください。

入居者の皆さんには、契約内容を正しく理解し、責任を持って行動することが求められます。万が一契約違反があった場合、強制退去や損害賠償に発展する恐れがありますので十分に注意してください。

また、集合住宅では多様な価値観を持つ人々が共同生活を営んでいます。騒音への配慮や共用部の適切な利用を心がけましょう。ゴミ出しについても自治体の指定ルールを厳守し、不適切な排出を行わないようにしてください。

賃貸物件を退去する際は、入居時の状態に戻して返す「原状回復」の義務が生じます。居室内を著しく損傷・汚損させている場合、退去時に高額な修繕費用を請求される可能性があります。日頃から丁寧な使用と清掃を心がけ、良好な住環境の維持に努めてください。

●親元を離れて暮らす学生へ

近隣環境：万が一の急病や事故に備え、住居周辺の医療機関（内科・歯科等）やスーパー・ドラッグストアの場所を事前に把握し、生活圏の環境を確認しておいてください。

お金：安易な借金やクレジットカードの使い過ぎに注意し、収入に見合った計画的な家計管理を習慣化してください。

健康：不規則な生活は学業継続に直結するため、自炊による栄養管理と十分な睡眠を心がけ、自身の体調変化には常に敏感であってください。

防犯：短時間の外出であっても必ず施錠を徹底し、個人情報の管理や不審者への対策など、高い防犯意識を持って生活してください。

トラブル：万が一トラブルに遭遇した際は、決して一人で抱え込まず、速やかに大学の窓口や警察、管理会社などの専門機関へ相談してください。

9 アルバイト・SAについて

●アルバイトについて

アルバイトは社会経験を積み、自立した生活を送るための貴重な機会ですが、あくまで学生の本分は「学業」であることを忘れず、講義や試験に支障のない範囲でシフトを組むよう心掛けてください。また採用時、労働条件を必ず書面で確認し、「闇バイト」等の不審な求人は絶対に避けるよう注意してください。アルバイトに関するトラブルや問題は、労働基準監督署へ相談してください。

●アルバイト掲示板について

本館 1 階のトイレ前の掲示板に、本学学生向けのアルバイト求人情報を掲示していますので参考にしてください。もし興味がある求人があった場合は、記載のある連絡先に直接お問い合わせください。

●S・Aについて

SAとは Student Assistant の略です。大学教育におけるきめ細かな指導の実現や、教育的効果を高めるために授業補助を行う学生のことを指します。本学では、主に授業補助SA・5号館PCルームSA・図書館SA・国際交流SAが活躍しています。SAとして出勤すると、大学の規定で定められた給与がお支払いされます。SA登録についての不明点は学生支援担当までお問い合わせください。

学生支援担当…0225-22-7712

10 遺失物について

落とし物・忘れ物を拾った場合、または物を紛失した場合は、速やかに学生支援担当まで届け出てください。持ち主が判明した場合は、電話や inCampus 等で呼び出しを行います。

なお、学内の拾得物は事務課で6か月間保管しますが、期間を経過したものは処分いたしますのでご注意ください。

11 学費納入について

学費（諸費を含む）は、必ず定められた期日までに納入してください。

※学費に関する窓口：事務課教育支援担当または総務担当

●納入期日

授業料、施設費、教育充実費については、4期（4月、6月、9月、11月）に分納することができます。その他の学費（諸費含む）については、完納または分納1期分に含めます。入学手続き時を除き、納入期限日はそれぞれ以下のとおりです。

完納または分納 1 期分	2 期分	3 期分	4 期分
4 月 20 日	6 月 20 日	9 月 20 日	11 月 20 日

※分納や納入期限については、授業料減免や奨学金等により、異なる場合があります。

●納入方法

本学所定の振込用紙（保証人宛に郵送）を使用し、最寄りの金融機関の窓口から振り込んでください。窓口で発行される「学費振込金受取書」は、大学発行の領収書に代わる大切な書類です。紛失しないよう保管してください。

●納入に関する重要事項（除籍・延納）

期限を過ぎても未納のまま放置すると、学籍を失う（除籍）こととなりますので、十分に注意してください。やむを得ない事情で期限内の納入が困難な場合は、必ず事前に大学事務課に相談し、「学費納入特別延期願」を提出してください。

学費納入延期の相談…教育支援担当（0225-22-7714）

●休学・退学時の取扱い

休学・退学: 手続きを行う日(「休学願」「退学願」の受付日)によって、学費に変更が生じる場合があります。学籍異動事由が生じた際は、直ちに教育支援担当へ届け出てください。一度納入された学費は原則返金不可としますが、学費納入後に学籍異動の手続きを行い、差額が生じた場合は返金いたします。

12 自主活動支援・奨学金について

●自主活動支援制度 A・B

学生の自主的な取り組みの中で、下記のいずれかに該当するものに対し、活動のために必要な費用の一部を助成しています。6月末までに学生支援係に必要書類を提出してください。

Aタイプ (学生中心型)	主に学部の1・2年次生が主体的に取り組む活動を支援します。 【例】社会貢献活動/学内イベントの企画/ボランティア活動
Bタイプ (学生教員協同型)	学生と教員が協同で行う活動 (ゼミ、研究、ボランティア、その他教育的に意義のある活動)

●石巻専修大学奨学生(給付型)

本学の奨学生制度には、学術研究の奨励や家計困窮度の高い在学学生へ経済援助を行うものなどがあります。

奨学金種別	申込・採用資格	採用期間
特待生選抜奨学生	本学での勉学を強く希望し、向学心が旺盛で一般学生の模範となり、将来は社会の様々な方面での活躍が期待される者であって、特待生選抜試験制度により入学を認められたもの	4年間
新入生付属高校奨学生	専修大学の付属高校からの推薦入学者であって、学業成績及び人物共に優れ、かつ、勉学意欲があるもの	2年間
新入生石巻地域奨学生	石巻地域内高校からの特別選抜による入学者であって、人物に優れ出身高校の学業成績が特に優秀であるとともに、経済的事情から奨学金を受けて修学を望むもの	1年間
新入生ファミリー支援奨学生	兄弟姉妹が本学に在籍している入学者であって、人物に優れ勉学意欲があるとともに、経済的事情から奨学金を受けて修学を望むもの	1年間
キャリア支援奨学生	在学学生であって、人物に優れ高度資格取得、スポーツ、文化・社会活動等の分野で優れた成果を達成したもの	当該年度
在学学生特別奨学生	2年次、3年次及び4年次在学学生であって、人物に優れ勉学に意欲的に取り組み、前年度の学業成績が特に優秀なもの	当該年度
家計急変奨学生	在学学生であって、勉学意欲があるにもかかわらず、主たる家計支持者の死亡、失職等による経済的理由により、修学の継続が著しく困難なもの	当該年度
災害見舞奨学生	在学学生であって、火災、風水害、地震等により被災し、経済的困窮度の高いもの	当該年度
私費外国人留学生奨学生 A	本学の私費外国人留学生であって、勉学意欲があるにもかかわらず、経済的理由により修学の継続が困難なもの	当該年度
私費外国人留学生奨学生 B	外国人留学生選抜(指定協定推薦)による入学者であって、人物に優れ出身高校の学業成績が特に優秀であるもの	2年間
修学サポート奨学生	本学での勉学意欲があるにもかかわらず、経済的な理由により修学が困難であるもの	当該年度

※奨学金の併給が不可となるものもありますので、申請時にご確認ください。

※給付金額や申込等についての不明点は、事務課学生支援担当までお問い合わせください。

●キャリア支援奨学生

高度資格取得、スポーツ、文化・社会活動等の分野で優れた成果を達成した者に対し、奨学金を給付する制度です。2月1日から翌1月31日までに取得もしくは取得見込の資格が下表に当てはまる場合に申請が可能です。申請は12月頃に学生支援担当で受付となります。

ランク	資格・検定	スポーツ（団体・個人）	
A	<ul style="list-style-type: none"> ・公認会計士 ・税理士（科目合格者は学生部で審議しランクを決定する） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワールドユニバーシティゲームズ出場 ・全国大会優勝または上位入賞 	
B	<ul style="list-style-type: none"> ・第1種放射線取扱主任者 ・環境計量士 ・建設業経理士1級 ・中小企業診断士 ・社会保険労務士 ・日商簿記検定1級 ・応用情報技術者試験 ・総合旅行業務取扱管理者 ・3DCAD利用技術者試験1級 ・情報技術者試験（情報スペシャリスト試験） ・エネルギー管理士 	<ul style="list-style-type: none"> ・TOEIC730点以上 ・英検準1級 ・仏検準1級 ・独検準1級 ・HSK6級【180点以上】 （漢語水平考試） ・韓国語能力試験5級 ・日本語能力試験N1 	<ul style="list-style-type: none"> ・全国大会入賞
C	<ul style="list-style-type: none"> ・電気主任技術者【第3種】 ・第2種放射線取扱主任者 ・検査分析士上級 ・CSWP（SolidWorks）7ヵ月制度 ・危険物取扱者（甲種） ・基本情報技術者試験 ・3DCAD利用技術者試験準1級 ・各種技術士補（21部門） ・国内旅行業務取扱管理者 ・リテールマーケティング（販売士）1級 ・行政書士 ・宅地建物取引士 ・数学検定1級 ・生物分類技能検定2級 	<ul style="list-style-type: none"> ・TOEIC550点以上 ・英検2級 ・仏検2級 ・独検2級 ・HSK5級【180点以上】 （漢語水平考試） ・韓国語能力試験4級 	<ul style="list-style-type: none"> ・全国大会出場
D	<ul style="list-style-type: none"> ・検査分析士初級 ・日商簿記検定2級 ・建設業経理士2級 ・ITパスポート ・数学検定準1級 ・3DCAD利用技術者試験2級 ・生物分類技能検定3級 ・消費税法能力検定1級 ・ファイナンシャルプランニング技能士2級 	<ul style="list-style-type: none"> ・TOEIC470点以上 ・HSK4級【180点以上】 （漢語水平考試） ・韓国語能力試験3級 ・漢字検定2級 ・潜水土 ・Linuxリナック（レベル1） 	<ul style="list-style-type: none"> ・東北大会で優勝または、上位入賞

●外部奨学金（民間団体・地方自治体・留学生向け奨学金）

日本学生支援機構の奨学金以外にも地方自治体や財団法人等で実施している奨学金制度があります。大学に通知が来たものは掲示等でお知らせしています。

●日本学生支援機構貸与奨学金・高等教育の修学支援新制度の申込みについて（在学採用）

一次募集（春：4月初旬）と二次募集（秋：9月下旬頃）、年2回の定期採用を予定しております。機構より募集が開始されましたら、学内で奨学金在学採用ガイダンスを開催します。開催については掲示及びポータルシステム等でお知らせしますので見落とさないようにしてください。また、申込を検討している学生は、採用可否の目安となりますので、日本学生支援機構の「進学資金シミュレーター」をご利用のうえ、申請してください。（右QRコード）



また生計維持者の死亡や激甚災害により被災するなど家計が急変した場合は、定期採用受付期間外であっても、緊急的に申込を受け付けますので学生支援担当までご相談ください。

奨学金種別	定期採用	緊急・応急採用
高等教育の修学支援新制度（多子世帯支援含む）	4月上旬及び9月下旬	随時
第一種・第二種貸与奨学金		

13 学生教育研究災害障害保険（学研災）について

学研災は本学学生が『全員加入』している保険です。この保険は、教育研究活動中や通学途中に発生した傷害事故が対象となります。詳しくは、入学手続書類に同封している「学生教育研究災害傷害保険のしおり」を参照してください。

保険金が支払われる傷害事故の活動範囲

<p>1. 正課中 講義、実験、実習、演習、実技などの授業を受けている間</p> <p>2. 学校行事中 入学式、オリエンテーション・ガイダンス、大学祭、卒業式など大学が主催する学校行事に参加している間</p> <p>3. 学校施設内滞在中 授業間の休憩中または昼休み中など1、2以外でキャンパス内にいる間 ※ただし、ユニバーシティハウス（学生寮）内は、対象外</p> <p>4. 課外活動中 学校施設外で大学に届け出た課外活動を行っている間、サークル活動など大学が認めた学内学生団体の文化活動または体育活動を行っている間</p> <p>5. 通学中 合理的な経路及び方法により、住居と学校施設等との間を往復する間</p> <p>6. 学校施設等相互間の移動中 合理的な経路及び方法により、大学が教育研究のために所有、使用または管理している施設他、授業等、学校行事または課外活動の行われる場所の相互間を移動している間</p>
--

保険金の請求について

不慮の事故により怪我をした場合は、直ちに学生支援担当へ届け出てください。速やかに協会への事故通知手続きを行います。その後、治療が完了した段階で保険金の請求手続きを開始します。請求にあたっては、入院・通院時の領収書（コピー可）を添えて所定の書類を提出していただきます。保険金受領まで、領収書は紛失しないよう大切に保管してください。

※ご質問等ある場合は、学生支援係へ問い合わせてください。

14 学生の懲戒、不正行為について

本学では、学生の本分にもとる不適切な行為を行った者に対し、学則第59条により懲戒処分を行います。懲戒処分には、けん責（行為を戒め事後の反省を求める）、停学（一定期間履修を禁止する）及び退学（修学の権利剥奪する）の3つがあります。この他、機器物品等を破損した場合は、賠償を求めることがあります。

●懲戒処分について

非違行為の種類		懲戒処分（目安）
犯罪行為等	凶悪な犯罪（殺人、強盗、強姦、放火等）	退学
	薬物犯罪（禁止薬物の売買・仲介・使用等）	退学又は停学
	暴力行為、窃盗、威嚇・恫喝、拘禁・拘束等	退学、停学又はけん責
	他人を傷害するに至らないその他暴力行為	停学又はけん責
交通違反	悪質危険な運転による死亡事故（飲酒運転、暴走運転等）、ひき逃げ等	退学又は停学
	悪質危険な運転による重傷事故等	退学、停学又はけん責
	悪質危険な運転による軽傷事故等	停学又はけん責
キャンパス・ハラスメント	セクシュアル・ハラスメント、アカデミック・ハラスメント パワー・ハラスメント、アルコール・ハラスメント、その他ハラスメント	退学、停学又はけん責
コンピュータ不正使用	コンピュータ又はネットワークの不正使用で悪質な場合	退学又は停学
	コンピュータ又はネットワークの不正使用	停学又はけん責
授業・試験等での不正・迷惑行為	試験における不正行為	停学又はけん責
	授業・試験等の妨害や迷惑行為	停学又はけん責
建物・器物、その他管理運営等上の違反行為	建造物への不法侵入又は不正使用若しくは占拠	退学、停学又はけん責
	建造物又は器物の損壊、汚損、不法改築等	停学又はけん責
	学内の諸規則違反（無届けビラの配布、営利行為、宗教等の勧誘、学内飲酒、悪質ないじめ等）	停学又はけん責

本表はあくまでも一例に過ぎません。本表以外の事例も多々考えられます。さらに再犯の場合はより重い処分を科すこともあり、最終的には担当機関及び教授会等により処分が決定いたします。

●研究活動における不正行為等の防止に向けて

研究活動における「不正行為等」と聞いても、学生の皆さんには関係のないことだと思ってしまうかもしれません。しかし、ゼミナール活動や卒業研究は研究活動そのものですし、何か調べてレポートにまとめたりすることも、研究活動のための訓練と捉えることができます。このため、日頃から不正行為等について正しい知識を身につけ適切な行動を心がけることが求められるのです。

研究活動における不正行為等	研究活動不正行為	データのねつ造や改ざん、アイデア盗用、その他研究倫理から逸脱した不適切な行為
	研究費の不正使用	研究費を不正に使用・受給したりすること

また、皆さんが学内で研究不正行為等の疑いのある事案に遭遇した際には、情報提供や相談ができる専門窓口「相談窓口・公益通報受付窓口」に、電子メール、電話、FAX、手紙などでお知らせください。プライバシー等には十分配慮します。

研究の不正行為及び不正使用防止に関する相談窓口・公益通報受付窓口	担当：石巻専修大学事務部事務課（学務担当） TEL：0225-22-7711（代表） FAX：0225-22-7710（代表） メールアドレス：kokuhatu@isenshu-u.ac.jp
----------------------------------	---

15 災害マニュアルについて

学内で地震等の予測不能な災害が発生した場合、教職員の指示に従って以下の安全な方法により、避難してください。

●災害発生時の対応

災害時の場所	対応手順
教室	①地震等の災害直後はあわてて室外に出ない。 ②窓際にいる場合は、窓ガラスの飛散を防ぐためにブラインド、カーテンを閉め、急いで窓際から離れる。 ③ドア付近にいる場合は、ドアを開け出口を確保する。 ④衣服や持ち物などで頭を覆い、落下物から身を守る。 ⑤エレベーターは使用しない。 ⑥屋外に出た場合、建物等から離れて行動する。 ⑦避難後は、状況判断を的確に行うため、正しい情報を得てから行動する。
実験室	①すぐにガスの元栓を閉め火の始末をし、電気器具などの電源は切る。揺れが大きく、火の始末が不可能な場合は、まず身の安全をはかる。 ②二次災害防止のため、危険物の取扱いには十分注意する。 ③化学薬品などから火災が発生した場合、天井に火が燃え移っていなければ、揺れがおさまってから消火器で初期消火活動を行う。消火不能の場合は、ただちに部屋のドアを閉めて避難する。
廊下	①壁が崩壊する恐れがあるので、壁側に寄らず、近くの部屋（教室等）に避難して机の下などに身を伏せる。 ②近くに部屋（教室等）がない場合は、落下の恐れのあるものの下から離れ、衣類や持ち物などで頭を覆ってかがみ込む。
エレベーター内	①最寄りの階のボタンを押して、停止した階で降りる。 ②途中で停止した場合は、非常ボタンまたはインターホンで外部に援助を求める。脱出口からむやみに出ようとしない
運動場・体育館	①中央部に集合し座る。 ②落下物に注意する。
図書館	①速やかに本棚から離れる。 ②本の落下、書架の転倒などに備える。
食堂	①転倒物（ロッカー・自動販売機）などから離れる。 ②使用中の電気製品のコンセントを抜く。

●災害沈静後の対応

- ①校内放送の指示に従って避難する。
- ②避難するときには十分注意しながら行動する。あわてて出口に殺到しない。
- ③停電した場合は、誘導灯を目印に避難する。
- ④隣室などを含め、全員退出したことを確認の上、ドアを開放したまま避難する。ただし、火災が発生している場合は、ドアを閉めて避難する。
- ⑤屋外へ避難する場合は、構内を走行する自動車に十分注意し避難する。

●避難後の対応

- ①教職員の指示に従う。教職員がいない場合でも、できるだけ集団になり、指示があるまで冷静に待機する。
- ②逃げ遅れた人や行方不明者がいる場合は、すぐに教職員に連絡する。
- ③怪我人が発生した場合は協力して安全な場所へ避難誘導させ、応急処置ができる対策を講じる。
- ④生命にかかわる重大な状態または明らかに救急を要する状態にある場合の対応は、緊急時の連絡方法をとる。

●避難場所

- ①火災および建物倒壊の恐れのある場合：第1駐車場・第2駐車場・多目的グラウンド・全天候型陸上競技場
- ②津波および浸水の恐れのある場合：2号館・4号館

●緊急地震速報システム

本学では、気象庁からの地震データをインターネット経由で受信するシステムを導入しており、震度5弱以上と予想された場合には、非常用放送で学内全域に緊急地震速報のアナウンスが流れます。アナウンスが流れた場合は、「災害時の対応マニュアル」に従い行動してください。

●災害時の安否情報の確認

本学では、大地震や大型台風などの大規模な災害が発生した際に、学生・教職員の安否確認を確実にするため、「アンピック（ANPIC）」を用いた安否確認システムを導入しています。この「アンピック（ANPIC）」を用いた安否確認システムの登録方法はQRコードを参照してください。



●弾道ミサイル発射に係るJアラート作動時における対応について

万が一、ミサイルが発射され、宮城県内への影響が予想される場合には、国からミサイル発射情報や屋内退避の呼びかけ等の緊急情報が、Jアラートにより伝達され、その情報が携帯電話・スマートフォンの緊急速報メールや市町の防災行政無線等を通じて伝達されますので、落ち着いて直ちに以下の行動をとってください。また、これらの緊急情報にあわせて、テレビ、ラジオの報道情報等にも注意してください。



16 個人情報取扱いについて

現在、インターネット等のコンピュータネットワークの高度な発達により、情報が多量に、かつ高速に伝播されるようになってきています。大学教育全般においても、貴重な情報が有効活用できる環境にあります。一方、情報リスクの高まりとともに、学校法人専修大学（以下「本学」という。）の保有する個人情報の取り扱いに関して、安全で、かつ信頼のおける管理が求められています。そうしたIT社会の中で、本学が保有する個人情報を適正に取扱うことは、本学において重要な責務であると考えております。以下に法人の個人情報に対する保護方針を示します。なお、この他の個人情報保護に関するガイドライン、個人情報保護規程、保有個人データの利用目的および第三者提供、保有個人データの開示および訂正等の請求手続きについては大学のホームページ（<http://www.senshu-u.ac.jp>）をご覧ください。また、個人情報の取扱いについて不明点があれば事務課へ問い合わせてください。

個人情報保護方針

専修大学及び石巻専修大学は、「社会知性の開発」を目指しており、本学では、個人の人格の尊重とプライバシーの保護の観点から、個人情報を個人の貴重な財産であると認識しています。また、本学は、学生・教職員等の個人情報の適正な取扱いを確保することを最重要課題として捉え取り組んでいます。本学は、このような視点から、個人情報の取扱いについて、次のように宣言します。

1 基本方針

個人情報保護のために「学校法人専修大学個人情報保護規程」を制定するとともに、個人情報保護の重要性に対する理解と安全性及び信頼性の確保のため「個人情報保護実践遵守計画書」を作成し、遵守します。また、本学の教職員及び教育・研究・事務部門に対し、個人情報保護の重要性についての教育・啓発のための施策を実施します。

2 具体的活動方針

(1) 個人情報の本人開示等

本人より、開示・訂正・利用の停止及び消去等を求める請求があった場合には、個人情報保護に関する諸法令及び学内における諸規程等に従い、適切に対応します。

(2) 個人情報保護施策の強化

適正な個人情報の収集、利用及び提供が行われる体制整備の向上を図るとともに、個人情報への不正アクセス、紛失、破壊、改ざん及び漏えいの予防・是正に努めます。

(3) 個人情報保護に関する諸法令及び学内の諸規程等の遵守

研究・教育及びこれに付随する業務を遂行するに当たり、個人情報保護に関する諸法令及び学内における諸規程等を遵守します。

(4) 個人情報保護活動の継続的な推進

適切な個人情報の保護措置が講じられるよう「個人情報保護実践遵守計画書」を定期的に見直すとともに、内部監査の実施により継続的な改善に努めます。

この個人情報保護方針は、ホームページで公表するほか、学外の要求に応じて紙面でも公表します。

学校法人専修大学

●緊急事態が発生したら

事件事故発生



119（救急車）又は110（警察）へ連絡

- 1 氏名
- 2 事故等の発生場所、時間
- 3 急病人、けが人の容態
- 4 急病人、けが人の氏名、年齢、性別



大学へ連絡 0225-22-7712

平日9:00から18:30 学生支援係直通
上記時間外は守衛所につながります

- 1 学籍番号、氏名
- 2 事故等の発生場所、時間
- 3 現在の状況



（石巻市の主な連絡機関）

石巻警察署	0225-95-4141
石巻市立病院	0225-25-5555
石巻赤十字病院	0225-21-7220
石巻夜間急患センター	0225-94-5111
（受付時間 月曜日から土曜日 18時から翌朝7時 日曜日・休日 18時から翌朝6時）	

石巻専修大学

〒986-8580 宮城県石巻市南境新水戸1番地

TEL 0225 (22) 7711 (代表)

URL <https://www.senshu-u.ac.jp/ishinomaki/>

Mail kyoumu@isenshu-u.ac.jp (教育支援)

gakuseib@isenshu-u.ac.jp (学生支援)

編集・発行 石巻専修大学事務部 2026年4月発行